



100

大河津分水 通水100周年
The Ohkoku Diversion Channel 100th Anniversary



関屋分水 通水50周年
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary



大河津分水通水 100 周年 ・ 関屋分水通水 50 周年

未来に繋げる 記念シンポジウム

2022年8月、大河津分水は通水100周年、関屋分水は通水50周年を迎えました。新潟の発展を支えてきた2つの分水の周年を祝う様々な事業を振り返るとともに、流域市町村の首長とこれからの川との向き合い方を考え、未来につないでいくシンポジウムを開催します。



日時 令和4年 **12.4 (日) 13:30~16:00**
(予定)

会場 **新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール**
(新潟市中央区万代3-1-1)

募集人数 **会場参加: 100名、Zoomウェビナー: 400名**
当日はライブ配信を並行実施

申込締切 **11月21日(月)**

- プログラム**
- 13:00 開場
 - 13:30 開会：実行委員長挨拶（新潟市長）〈5分〉
 - 13:35 周年事業報告・メッセージ紹介〈25分〉
 - 14:00 ディスカッション第1部〈50分〉
 - 15:00 ディスカッション第2部〈50分〉
 - 【これまでの川に関する取り組みと今後の展望について】
 - 参加市町村長：新潟市、長岡市、三条市、加茂市、見附市、燕市、五泉市、弥彦村、田上町
 - 15:50 閉会

【司会：フリーアナウンサー 遠藤 麻理】



主催／大河津分水通水 100 周年・関屋分水通水 50 周年記念 未来につながる事業実行委員会
(新潟市・長岡市・三条市・加茂市・見附市・燕市・五泉市・弥彦村・田上町・新潟県
・北陸地方整備局信濃川河川事務所・北陸地方整備局信濃川下流河川事務所)

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
〒940-0098 長岡市信濃 1-5-30
TEL.0258-32-3020



国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
〒951-8153 新潟市中央区文京町 14-13
TEL. 025-266-7131



参加申し込み方法は裏面をご確認ください。フォームやメール、FAXにてお申し込みいただけます。



大河津分水 通水100周年
The Ohkosei Diversion Channel 100th Anniversary

大河津分水通水 100 周年・関屋分水通水 50 周年



関屋分水 通水50周年
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary

未来に繋げる 記念シンポジウム

会場参加のお申し込み

フリガナ		
参加者氏名		
住所	〒	
電話番号		
メールアドレス		
所属		
フォームでの応募	メールでの応募	FAXでの応募
QRコードを読み取り必要事項を入力し送信してください。 	上記の参加申し込み事項を、 bunsuishinpo@niigata-nippo.co.jp までお送りください。	上記の参加申し込み事項をご記入の上 FAX：025-385-7476 までお送りください。

オンライン参加のお申し込み

当日の模様を Zoom ウェビナーで配信します。
下記の URL または QR コードからお申し込みください。
https://zoom.us/webinar/register/WN_dWRn9ktESvKs-B6AdyqqSA



定員：会場参加 100 名、Zoom ウェビナー 400 名
申込締切：11 月 21 日 (月)

- ※1.お申し込みは、先着順とさせていただきます。会場参加の方には後日参加証をお送りいたします。定員に達した際は HP でご案内するとともに、その後申込みいただいた方はご連絡差し上げます。
- ※2.個人情報としてご記入いただいた事項はシンポジウムの受付業務を目的として使用します。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所への情報提供に限り使用します。他の目的でご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。
- ※3.聴講にお越しの際は必ずマスクの着用をお願いいたします。着用がない場合、入場をお断りすることがあります。
- ※4.新型コロナウイルス感染症の状況や悪天候等のため開催を中止または延期する場合がございます。

シンポジウムの問い合わせ先

大河津分水通水 100 周年・関屋分水通水 50 周年記念シンポジウム事務局 (新潟日报社統合推進センター内)

TEL.025-385-7473 (土、日、祝日を除く 10:00 ~ 17:00)